

GO! まち協

第6号



昔ながらのおもちつきを体験
(五個荘五位田町)



一日楽しく過ごしました
地域ふれあい会(五個荘竜田町)



ゲームで楽しく敬老会(五個荘平阪町)



毎回工夫されたふれあいサロン(五個荘塚本町)



笑顔がいっぱい運動会
(五個荘三俣町)



グランドゴルフで地域交流
(五個荘石塚町)

自治会が
一番身近な
まちづくり

五個荘地区まちづくり協議会

スローガン

心イキイキはつらつと 皆んなが愉(たの)しむ まちづくり



人形に命を吹き込んでいる
東之湖（とうこ）さん
(五個荘竜田町)

人形は人々の畏敬や信仰の対象であり、時には子供たちのよき遊び相手です。日本の節句には節句人形が作られ、人形文化が育まれてきました。

五個荘竜田町の人形師東之湖（本名：布施和信）さんは父が人形師であったことから、高校卒業後、京都の人形師について学ばれました。25歳のとき病気になり、そのとき受けた多くの人々の手助け、激励がよりいっそう人形づくりへの意欲をかりたてたそうです。

東之湖さんは毎年6-7月に(社)日本人形協会が開催する東京、名古屋、大阪での展示会に創作びなを出展され、通産大臣賞、愛知県知事賞などを受賞された経歴があります。「家族の和、家庭の大切さを人形を通して手助けができ、見て楽しんでもらえる人形作りをめざしたい。ひな祭りがなくなることはないだろうが風習が消えはしないか心配です。」と語られていました。

現在開催中のひな人形めぐりでは近江商人屋敷外村繁邸にて琵琶湖をイメージした創作びなを展示しています。ぜひご覧ください。



奥村神社の大提灯

(五個荘奥町)



奥村神社の大提灯は、今から約290年前に、建部下の郷7カ村の郷社「苗村神社」の改築上棟祝いに作られたのが始まりとされています。奥村の「おぼけ提灯」は、建部まつりの名物となっており、大きさは高さ3.5m、直径2.1mもあり、移動式の高張としては国内最大級で他に例を見ないといわれています。

毎年4月の春の建部まつり宵宮（今年は4月7日）には、脚絆（きゃはん）にわらじ履きの近江商人の旅装束（たびしょうぞく）の若衆（わかいしゅう）12人が、点灯された大提灯を担ぎ、神社へ宮入します。大提灯の表には「奥村」と墨書きされ、また側面には社紋が朱色で描かれ、暗闇の中で約7kgのロウソクの灯りにぼんやりと浮かび上がり動く様子は、幻想的かつ壮大です。

地元の長老は、「神輿と違って大きな提灯を担ぎ歩くのはバランスを取るが大変難しい」と、昔を懐かしみながら、今春に新調された大提灯の宵宮渡りを楽しみにされています。

先人が残された貴重な宝「大提灯」を末永く引き継ぎ、大切に守っていただきたいと思ひます。

カンガルークラブ = 幼児交通安全教室実施 =

五個荘の保育園・幼稚園の保護者で構成するカンガルークラブでは、幼児や子どもたちを交通事故から守るため、いろいろな取り組みを行っています。

1月にはPTAの役員さんが中心となる交通安全教室が行われ、園児たちは、交通安全啓発劇「タイガー大魔王」を見たあと、横断歩道の渡り方などを教わりました。啓発劇では、着ぐるみを着た保護者が熱演。また途中に交通安全クイズもあり、大歓声の中で、楽しく交通安全の勉強をしました。最後に、園長先生から修了証をもらいました。

これからもカンガルークラブで学んだことを忘れず、交通ルールを守ろうね。



仲間がいっぱい
できるといいな

がんばってます 五個荘青年会

4作目となる創作演劇『我思う』に取り組み、「東近江市人権のつどい」で発表しました。今回は、私たちが日頃感じていることを出し合い、みんなで話し合いながら台本を作りました。親子間のコミュニケーションが希薄になっている昨今、親と子がどう向き合っているのか？ この劇が家族で話をするきっかけになればと願って熱演しました。

また、私たちの住むまちをきれいにしたいという思いで、年2回清掃活動に取り組んでいます。

少ないメンバーながら、がんばっています！

五個荘地区新春芸能発表会

2月12日(月)午後1時から、新春芸能発表会実行委員会、五個荘地区文化協会による発表会が学習センターで開催されました。演奏、舞踊、ダンス、歌謡、コーラスなどの11グループが出演され、会場は満席で、日頃の練習成果の発表を熱心に観覧されていました。みなさんも一緒に活動されてはいかがでしょうか。



まち協元年を振り返って

人と人の新しい出会い、ふれあい、素敵なドラマがいっぱいありました。今回は縁の下で支えていただいた方々などさまざまな角度から紹介します。



平成18年度総会 まち協一年のスタートです。



五個荘支所3階に事務局があります。

まち協事務局

まちづくり事業実行委員会

事業委員会では、歌声喫茶ぴーちくパーク（月1回）、金属性粗大ゴミ回収、近江商人街並み灯り路等を開催しました。

歌声喫茶ぴーちくパーク



尾岡孝之さん手作りのオブジェ

ボランティアの方々です（いつも有難うございます!）

（毎月替わる歌声喫茶の名物）

まちづくり計画策定委員会



五個荘地区まちづくり計画の策定に向けて、住民の方、中学生の方を対象にアンケートを実施しました。（配布回収は各自治会長さんにお願ひしました）



委員会の様子

まちづくり情報紙編集委員会

地域の話題、まち協の取組などを紹介しています。



情報紙「GO! まち協」

ひとりの手

一人の小さな手
何もできないけど
それでもみんなの
手と手を合わせれば
何かできる 何かできる

まち協テーマソング
まち協事業には必ず歌う
「ひとりの手」

近江商人街並み灯り路（9月23日開催）



ボランティアによる準備

粗大ゴミ回収（9月10日、10月22日、11月12日）



多くが資源として活用されます

先進地視察

（宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会 2月6日）



五個荘地区まちづくり協議会は、まだ1歳になったばかりです。めまぐるしく過ぎた1年でしたが、多くの方に支えられ、ご意見を拝聴しながら、大きくなってきました。

木々が大地に根を張り、空に向かって枝を伸ばし、幹を肥やしていくように、まち協は地域の皆さんの力でさらに大きな花を咲かせる事ができます。皆様のご参加、ご協力をお願いします。

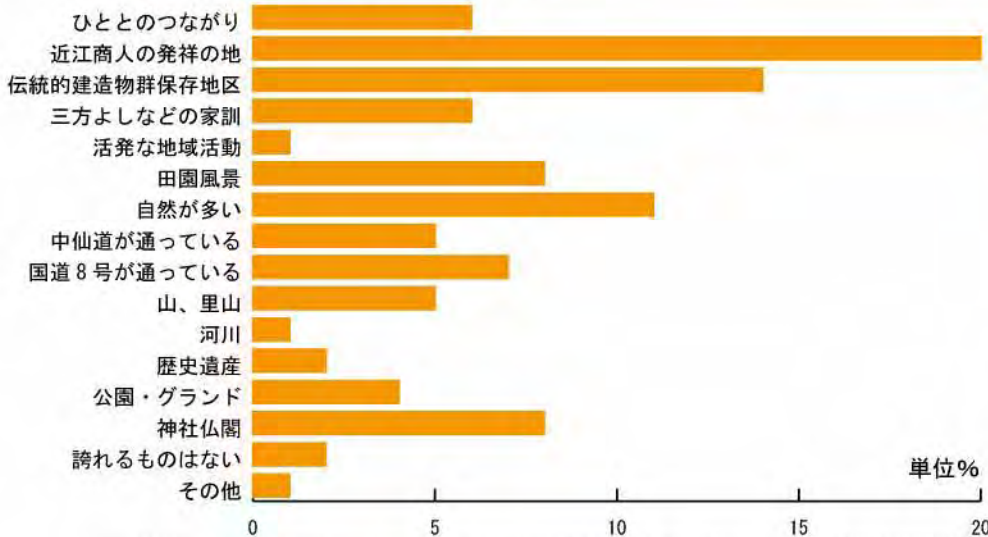
五個荘地区のまちづくりに関するアンケート調査結果【抜粋】

まちづくりアンケートにご協力いただきありがとうございます

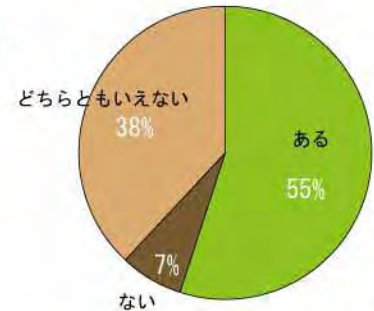
これからの五個荘地区をどのように活性化し、住みよいまちにするためにはどのようにしたらいいのかを一緒に考え、地域の特性を活かしたまちづくりに反映するために、無作為に抽出させていただいた1,500名の住民の皆さんに、まちづくりに関するアンケート調査をさせていただきました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございます。今後の五個荘のまちづくりのために有効に活用していきたいと思っております。現在、集計・分析をおこなっており、まとめましたら地域の皆さんに報告いたします。アンケート結果の中から身近な事項について紹介します

あなたの五個荘地区への思いについておうかがいします。

あなたが五個荘地区で誇れるものは何ですか？



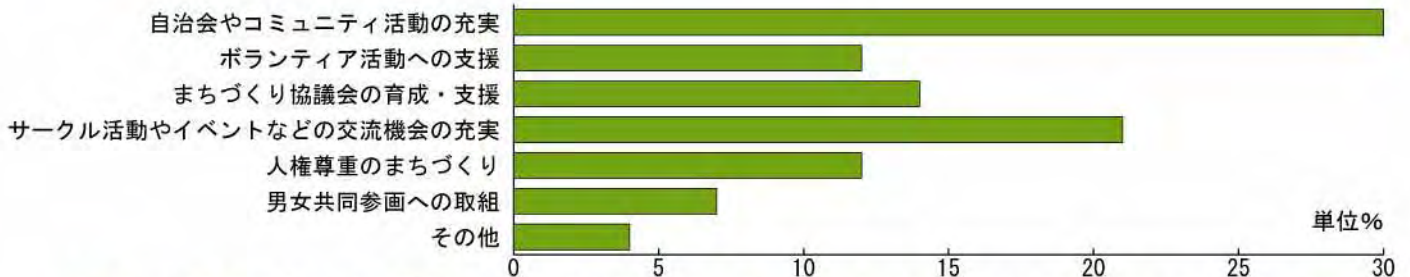
あなたは五個荘地区に愛着がありますか？



「愛着がある」と回答された人は55%と半数あり、特に50歳代以上の男女とも多い

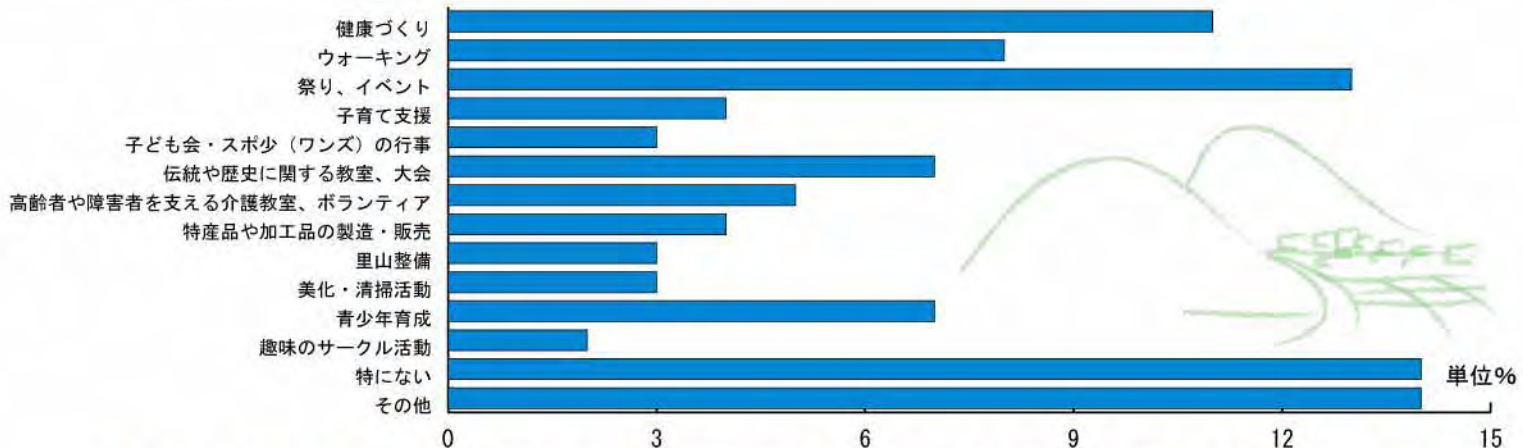
「近江商人発祥の地」と回答された人が各年代とも多い。以下「伝統的建造物群保存地区」、「自然が多い」と続く。

地域住民が主役となるまちづくりのために、とくに必要なことはどれだと思われますか？



10～30歳代に「サークル活動やイベントなどの交流機会の充実」が多く40歳代以上は「自治会やコミュニティ活動の充実」が多い。全体として「自治会やコミュニティ活動の充実」が30%と多い。

あなたはどんな地域活動に参加したいですか？



10～40歳代は「まつり、イベント」が多く、50歳代以上は「健康づくり」が多い。全体を通して「趣味のサークル活動」と「特にない」が多い。全体に「青少年育成やスポ少の行事、ボランティア等」が低く、ここの活性を考える必要がある。

まちの予定を紹介します

- 4月 6日(金) すみれ保育園入園式(すみれ保育園)☎48-3831
 9日(月) 五個荘中学校・小学校入学式(☎中学校 48-2451・小学校 48-3102)
 10日(火) 五個荘幼稚園入園式(☎南幼稚園 48-3998・北幼稚園 48-3999・東幼稚園 48-3997)
 21日(土) 歌声喫茶『ぴーちくパーク』(学習センター)☎48-7301
 24～5/11 こいのぼり作品展(学習センター)☎48-7100
 28日(土) TENBIN わくわく発見隊 開講式(学習センター)☎48-7100



- 春祭り** 4月 7日 河曲・平阪(宵宮)
 4月 8日 (建部まつり) 山本・新堂・木流・伊野部・奥・三俣
 (小幡まつり) 五位田・小幡・中・築瀬
 石塚・日吉・和田・清水鼻
 4月15日 金堂・北町屋・石川・塚本・七里・竜田
 石馬寺・宮荘
 4月22日 川並

- 5月 3日(木) オー・キッズフェスティバル(学習センター)☎48-7100
 13日(日) 子ども会廃品回収(五個荘地区内全域)☎48-7100
 19日(土) 歌声喫茶『ぴーちくパーク』(学習センター)☎48-7301
 20日(日) てんびんの里ふれあいウォーク 2007(中央公園)☎48-7100

五個荘子育て支援センター あじさいランド ☎45-5558

- にこにこ広場 0・1歳児 4月4・11・18・25日 5月2・9・16・23日
 2・3歳児 4月5・12・26日 5月10・31日
 全年齢 4月9・16・23日 5月7・14・21・28日
 わんぱくひろば 4月13日 北地区(小幡公会堂) 絵本をみよう 4月19日 5月17日
 4月20日 東地区(新堂ふるさと館) 園児と遊ぼう 5月18・29日
 5月22日 南地区 子育てサロン 5月24日

図書館 ☎48-2030

- 4月15日(日) えいが会【くまのプーさん クリストファー・ロビンを探せ】
 毎週(土) おはなし会【絵本の読み聞かせ・素話・手遊び】

近江商人屋敷 ☎48-2100

- 4月17日～5月27日 商家に伝わる武者人形めぐり(近江商人屋敷4館)

近江商人博物館 ☎48-7101

- ～4月 1日 企画展「商家に伝わるひな人形めぐり」
 4月29日～6月10日 春季企画展「三輪良平日本画展」
 ～舞妓など清麗な女性美を描く～

観峰館 ☎48-5475

- 3月 1日～7月 4日 常設展「楊守敬と周辺展」
 4月28日～7月22日 春の企画展示「扇面の世界展」

五個荘クイズ

締切

4/30

応募用紙

問題

正解者の中から2名様に、「キュレル(五個荘木流町)」のランチ券をペアでプレゼント!!

1960年代に 本田路津子さんが歌いヒットした曲で、五個荘地区まちづくり協議会のテーマソングともなっているのは、何という曲でしょうか?
 (オフトーク通信や「ぴーちくパーク」でもお馴染みです!)

こたえ

住所

氏名

連絡先

応募方法

応募用紙を切り取って、下記に置いてある応募箱に投函してください
 応募箱(五個荘支所・公民館・生き生き館・てんびんの里文化学習センター)

FAX 48-5650

Mail g-chiiki@city.higashiomi.shiga.jp

まちづくり懇談会開催

満1歳を迎えた五個荘まちづくり協議会では、2月に、各地区自治会、各種団体・グループの皆さんと、4回に分けてまちづくりに関する懇談会を開催しました。この1年のまち協の取組を知っていただき、2年目に向けてどのように連携し協働できるかを、それぞれの立場で語り合いました。

まだまだ未熟な五個荘まちづくり協議会ですが、次のステップに向けて、皆さんと共に考え、実践できるまち協をめざします。



『松居直講演会』開催

五個荘にルーツをもつ児童文学者 松居直さんの講演会が、3月10日(土)学習センターで『子どもたちに豊かなことばの体験を』をテーマに開催されました。

「人の心はことばで支えれ、ことばには気持ちが隠れている。信頼できる大人がしっかり絵本を繰り返し読み聴かせることによって、子どもの心が育まれる。」と子育てや日本語の豊かさについて熱く語っていただきました。



「美しい日本の歴史的風土100選」 に選ばれました



(財)古都保存財団が古都保存法施行40周年を記念して設けられた『美しい日本の歴史的風土100選』に、五個荘金堂町が選定されました。

これは歴史的・文化的資産が周囲の自然環境と一体となって、美しい景観をかもし出し、次世代に継承すべき日本を代表する歴史的風土を良好に保存されている地域に、金堂町の社寺や商家の町並みが、条里制の田園風景と一体となり、往時の姿を伝えていることから【近江商人のふるさと五個荘】として選定されたものです。

編集後記

3月は、人々が新たな決意に向かい、駆け出す前の、様々な時を過ごす。華やいだ季節の色に心がはずむ。まち協の『ぴーちくパーク』には、わずか2時間の間で飛び出すリクエストの中から、35～38曲が歌われる。皆で歌う声に込められた想いには、歌の背景にある、その時代、時代の香りや自分が思い出されている。ふと、足を止めて、今の自分のまわりの人や、支えあう地域の仲間感謝できるのも、3月という月のような気がする。

F.S

発行：五個荘地区まちづくり協議会
連絡先：東近江市五個荘竜田町2-3
東近江市五個荘支所内

五個荘地区まちづくり協議会事務局
TEL 48-7301
FAX 48-5650